

JG1KTC 会長就任 2 年間の新たな取り組み（抜粋列記）

●組織運営

■ビジネスマナー講座 平成 29 年 4 月開催

JARL 事務局職員向けに初開催。基本的ビジネスマナーのほか、顧客に提供するサービスの質や接客能力を向上させるワンクラス上の「おもてなしの心」といわれている「ホスピタリーマインド」についても受講し接客向上を図る。

■組織諸規則や諸手続きの整備

就業規則や就労にかかわる諸規定の見直しを行い、今の時代にあった内容に整備しました。

■事務局職員の働き方改革

目標達成型の人事評価制度をあらたに導入し働き方改革、職員の意識改革を行った。会員皆様への接客向上に努めた。

●財政改善

■経費削減

将来に存続できる組織づくり、組織運営、将来を見据えた職員の採用等に努め、少数精鋭にて財政改善に努めました。公認会計士等の専門家からの助言の下に、諸経費の更なる見直しを行い、より一層の歳費削減に努めました。

■賛助会員募集

JARL 運営にご理解をいただきご支援いただく賛助会員の募集、昨年より 100 名を超える多くの会員の皆様にご支援をいただいております。

●会員サービス向上

■QSL カード短期間安定転送、発送完了日を Web サイトにて告知開始 平成 28 年 1 2 月～

QSL ビューローから会員皆様宛に QSL カードの発送が完了した日を Web サイトにて周知開始。転送期間が最短 3 か月に短縮、転送月内到着が定着（ビューローに QSL カードが到着し 3~4 ヶ月以内にすべての転送完了）

■アンテナ第三者賠償責任保険の補償拡大

会員の皆様の大切なアンテナが他人の生命や身体を害すことや他人の財物を滅失、破損または汚損した場合の損害賠償責任対応。掛金は年間 1,600 円据え置きで、限度額の大幅UP（2 億→5 億）、新特約（使用不能損害拡張補償特約）を追加。加入者数が 5,000 余名から約 8,000 名に、多くの会員の方にご活用いただいております。

■一般財団法人情報通信振興会の書籍が JARL 会員の方は 10%割引にて購入可能に。

■会員証のデザインを一新！ 平成 29 年 4 月～

コールサインを大きく表示し、支部大会やハムの集いなどのイベント時、ネームカードとして着用可能に。

■資格別門標板の頒布を開始 平成 29 年 4 月～

かつては無線従事者資格に応じて 4 色の色別になっていた門標板を復活させ、会員皆様向けに頒布サービスを開始しました。

■ID カードストラッププレゼントキャンペーン開始 平成 29 年 4 月～

■会員期間延長サービス開始 平成 29 年 4 月より

■ハムフェア 2017 サービス提供拡大

ハムフェア 2017 では、2 日間で延べ 39,000 人の多くの方にご来場いただきました。

会員の入場整理費を 1,200 円から 1,000 円に割引拡大、22 歳未満入場料無料に、学生クラブの出展料の半額を JARL が負担など、サービスを拡大しました。

■JARL ニュースに各種キャンペーンのパンフを同封開始 平成 29 年 7 月号～

■ライフメンバーの皆様へ新たなサービスのご提供

々の感謝の気持ちを込めて3年ごとに特典のプレゼントを開始しました。

●アマチュア無線の活性化

■JA1RL JARL 中央局の運用サービス開始 平成29年6月～

しばらく運用を休止しておりましたJA1RL JARL 中央局の運用を再開しました。現在まで、3回の運用を行っており、延べ交信局数は約2,500局となっています。平成30年度は4～5回の運用サービスを行ってまいります。

●次世代ハムの育成

■青少年お試し入会制度を新設 平成28年9月～

アマチュア無線の次世代への継承はJARLの社会的使命の重要な一つであります。残念ながら、若年層会員は1パーセント、若い方々にアマチュア無線を知っていただくことが必須と考え、まずは会員となっただき興味をお持ちの方に継続していただきたく、1年間会費0円にて会員サービスをご提供する「青少年お試し入会制度」を新設し、同12月からは、年齢を22歳未満まで拡大し現在も実施しております。約4割の方が、会員を継続いただいております。

■青少年お試し入会キャンペーン開催 平成29年4月～

1年間会費0円にて会員サービスをご提供する「青少年お試し入会制度」の運用を開始しましたが、お一人でも多くの方に知っていただきたく、キャンペーンとして積極的に運用を行っております。

■青少年育成 WAKAMONO イベント初開催

22歳未満を対象とした「WAKAMONO（若者）アマチュア無線イベント」を東京・秋葉原で初開催。2週続けての台風が接近する悪天候の中、保護者を含め約250名が来場し「無線体験コーナー」や「電子工作教室」などさまざまな企画が行われ、会場は子供たちの歓声に包まれた。今後も継続開催、将来は各地域にて開催できるように検討。

■YOTA2017に視察団を派遣

イギリス・ロンドン郊外にて合宿形式で開催された「若者による子供たちへのアマチュア無線育成プロジェクトYOTA2017」に、20代の2名の視察団を派遣し、日本版の若者育成プログラムの構築を検討。

●積極的な情報発信

■動画配信開始 平成29年3月～

動画配信サイトYouTubeにJARL公式チャンネルを開設し動画配信 アマチュア無線、試験編 運用編 無線局訪問編、ハムフェア、WAKAMONO イベントを公開中。

■Facebook（フェイスブック）にて情報発信 平成29年5月～

JARL公式アカウントの「Facebook（フェイスブック）ページ」を開設しイベント等の情報を発信。

●諸官庁、関係団体、企業、皆様との連携強化

■アイボールミーティング（忘年会）復活

関係省庁、関係団体、企業との連携を密に業務推進並びに親睦を深めるため、ホテルルポール麹町（東京都千代田区）にて、アイボールミーティング（忘年会）を6年ぶりに開催。諸官庁、一昨年は国会議員1名、昨年は国会議員3名にご出席いただいております。

■ハムフェアアイボールパーティー復活開催

ハムフェア2017で、過去に例年開催されていたアイボールパーティーを7年ぶりに復活開催しました。当日は、国内外から250名の多くの方に参加いただきました。諸官庁、国会議員にもご出席いただいております。

■ハムフェア視察

ハムフェア2017では、JARL会員の小渕優子衆議院議員（JA1LXG）、総務省本省並びに地方局の幹部の方々によるハムフェア来訪（視察）をいただきました。フェスティバル開催についてご理解をいただくと共に、その必要性やさらにはご支援についてご理解を賜りました。